

令和5年度 八千代市焼却施設の維持管理記録

1. 処分した廃棄物の各月ごとの種類及び数量

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
種 類		一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物
1号炉	数 量(トン)	752.89	1,364.36	1,095.32	145.96	1,319.30	1,248.67	687.88	1,351.22	1,414.96	635.46	631.53	1,183.93
	運転時間(h)	405	740	582	76	713	682	379	715	714	337	332	635
	稼働日数(日)	18	31	25	4	31	30	17	30	30	15	15	29
	燃烧ガス温度(℃) 常時測定平均値	918	915	913	929	919	915	916	914	912	916	915	908
	集じん器流入ガス温度(℃) 常時測定平均値	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	34.4	36.6	44.0	32.0	32.9	44.5	33.9	29.4	40.0	19.7	18.1	15.1
2号炉	数 量(トン)	1,284.52	753.62	1,367.42	1,486.20	729.60	1,366.37	1,447.10	721.47	1,499.85	1,194.23	687.86	1,247.14
	運転時間(h)	720	429	720	740	379	717	744	375	737	592	355	664
	稼働日数(日)	30	19	30	31	17	30	31	17	31	26	16	29
	燃烧ガス温度(℃) 常時測定平均値	960	956	940	930	939	933	930	947	933	935	936	933
	集じん器流入ガス温度(℃) 常時測定平均値	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	53.4	47.9	49.2	33.4	34.0	30.5	26.0	33.6	26.6	21.0	24.4	22.5
3号炉	数 量(トン)	2,214.25	2,293.40	1,194.00	2,261.77	2,229.34	1,105.06	2,326.11	2,216.16	1,284.01	2,152.41	2,165.00	772.76
	運転時間(h)	720	744	382	744	744	359	744	720	404	696	689	245
	稼働日数(日)	30	31	16	31	31	16	31	30	17	30	29	11
	燃烧ガス温度(℃) 常時測定平均値	956	955	943	941	952	947	947	956	940	953	954	948
	集じん器流入ガス温度(℃) 常時測定平均値	175	179	178	171	171	172	172	174	172	175	180	172
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	2.2	2.3	1.9	2.9	2.3	2.7	3.6	1.3	3.1	2.2	2.3	2.0

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積した飛灰(ばいじん)の除去

冷却設備及び排ガス処理設備にたい積した飛灰は、コンベアで排出し、随時除去されている。

2-1. 1・2号炉から灰処理設備への運搬数量等

1・2号炉から除去された飛灰は、ダストバンカに貯留された後に、粉体運搬車両で3号炉に併設されている灰処理設備へと運搬される。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
数 量(トン)	116.24	111.86	139.04	85.82	96.79	143.73	107.19	98.50	144.76	90.98	64.32	141.37
回 数	70	75	80	63	69	91	72	69	78	62	44	80

2-2. 灰処理設備から最終処分場への運搬数量等

3号炉から除去された飛灰はコンベアにて灰処理設備へ搬送され、1・2号炉から運搬された飛灰と一緒に熱分解処理、重金属固定薬剤処理およびセメント固化処理を行い最終処分場へダンプ車両で運搬し埋立処分される。また、灰処理設備で処理された飛灰の一部は、外部へ搬出し、資源化している。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
最終処分場への 運搬数量(トン)	227.12	206.04	259.23	167.76	201.72	208.49	220.89	212.05	143.91	241.05	144.61	218.83
埋立回数	51	46	61	40	46	48	51	48	32	82	50	71
外部搬出数量 (トン)	0	19.54	0	0	0	0	0	0	43.04	19.48	0	0
搬出回数	0	2	0	0	0	0	0	0	10	2	0	0

3. 排ガス測定結果

大気汚染防止法により各焼却炉の排ガス測定を行っている。(採取場所:各煙突)

施設	項 目	単 位	結 果						基 準
1号炉	採 取 日		4月26日	8月8日	10月25日	1月18日			－
	報 告 日		5月10日	8月25日	11月6日	1月29日			－
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	29,100	27,400	28,700	30,200			－
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.002	<0.005	<0.002			0.15
	硫黄酸化物	Nm ³ /h	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03			－
	硫黄酸化物基準	Nm ³ /h	45.36	44.77	44.36	44.31			－
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	66	65	73	56			250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	2	5	2	6			700
2号炉	採 取 日		5月29日	9月5日	11月29日	2月27日			－
	報 告 日		6月12日	9月19日	12月11日	3月13日			－
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	27,700	28,500	30,400	30,100			－
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002			0.15
	硫黄酸化物	Nm ³ /h	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03			－
	硫黄酸化物基準	Nm ³ /h	44.77	45.84	45.09	44.14			－
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	15	77	42	52			250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	9	15	2	6			700
3号炉	採 取 日		4月18日	7月12日	8月17日	10月4日	12月27日	2月8日	－
	報 告 日		5月1日	7月25日	9月4日	10月19日	1月22日	2月21日	－
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	41,800	41,700	43,600	43,600	40,900	45,500	－
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.04
	硫黄酸化物	Nm ³ /h	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.05	－
	硫黄酸化物基準	Nm ³ /h	52.00	52.78	52.42	53.68	51.68	52.82	－
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	40	38	69	28	25	41	250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	7	2	5	6	9	6	700

4. ダイオキシン測定結果

ダイオキシン類対策特別措置法により各焼却炉の排ガスおよび灰類の測定を行っている。

施設	項 目	単 位	結 果				基 準
1号炉	採 取 日		4月27日	8月9日	11月1日	1月19日	－
	報 告 日		5月29日	9月8日	11月29日	2月16日	－
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	1.4	0.40	0.75	0.47	5
2号炉	採 取 日		5月30日	9月6日	11月30日	2月28日	－
	報 告 日		6月30日	10月4日	1月5日	3月21日	－
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.55	0.19	0.25	0.049	5
3号炉	採 取 日		4月19日	7月13日	10月5日	12月28日	－
	報 告 日		5月16日	8月7日	10月30日	2月6日	－
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.0029	0.0028	0.00015	0.023	0.1
動物炉	採 取 日		12月1日				－
	報 告 日		1月5日				－
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.38				5
成形品※	採 取 日		7月13日	12月28日			－
	報 告 日		8月7日	2月6日			－
	灰類中 ダイオキシン類	ng-TEQ/g-dry	0.088	0.42			3
主灰※	採 取 日		7月13日	12月28日			－
	報 告 日		8月7日	2月6日			－
	灰類中 ダイオキシン類	ng-TEQ/g-dry	0.0081	0.11			3

※採取場所については、排ガス：各煙突、主灰：3号炉主灰コンベア、成形品：灰処理設備成形品コンベア

※主灰：焼却灰は排ガス中に含まれる飛灰(ばいじん)と炉内に残る主灰に分かれる。当センターでは炉の形式により3号炉のみで発生する。

※成形品：1、2および3号炉の飛灰をまとめて灰処理設備にて熱分解処理、重金属固定薬剤処理およびセメント固化処理を行い埋立処分できるようにしたもの。